

TAIKOBANK

more smile more happy



大光銀行

MINI DISCLOSURE

2019年度 中間ミニディスクロージャー誌
兼 第118期 営業の中間ご報告





取締役頭取

石田幸雄

ごあいさつ

日頃より大光銀行グループをお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

6月25日をもって頭取に就任いたしました。1942（昭和17）年の創業以来受け継がれてきた「地域密着経営」をはじめとする良き伝統を大切にしながら、変化の著しい経営環境に迅速かつ適切に対応し、長期ビジョンに掲げる「もっと、選ばれる銀行」を築き上げてまいります。

皆さま方におかれましては、これまでと変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

さて、地域金融機関を取り巻く経営環境は、人口減少や少子高齢化が進むなか、低金利環境の長期化や業種を超えた競合の激化により一段と厳しさを増していることに加え、フィンテック（金融とITを融合したサービス）に代表される新たな金融サービスの台頭など、目まぐるしい変化を続けております。こうしたなか、当行の主たる営業基盤である新潟県では、地方銀行2行が経営統合し、県内金融機関の競合環境は今後、大きく変化することが予想されております。

こうした諸課題に適切に対処し、当行が地域金融機関として持続的に存在価値を高めていくためには、地域経済の中心的な担い手である中小企業や個人のお客さまのお役に立つことでご満足いただき、さらに期待され頼られるという好循環を定着させていくことが必要と考えております。

このような考え方のもとで当行は、2019年度で2年目となる第11次中期経営計画「ChangeⅡ～もっと、変わる～」を着実に実践してまいります。本計画の最重要戦略である「お客さまニーズを起点とした、『お客さま本位』のソリューション営業の実践」により、中小企業や個人のお客さまに親身になって寄り添い、コンサルティング機能をこれまで以上に発揮していくとともに、お客さまや地域に密着した活動に継続して取り組み、地域に役立つ銀行として存在価値を高めることで、当行の将来的な顧客基盤を拡充してまいります。

皆さまにおかれましては、引き続き倍旧のご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2019年12月

たいこうの「地域密着宣言」

私たちは、お客さまの身近なアドバイザーとして、

- ・「お客さま目線」で、全力で考えます。
- ・お客さまからのご相談に素早くお応えします。
- ・お客さまに新鮮な気付きをお届けします。
- ・お客さま一人ひとりに、いつも笑顔で心を込めて接します。

Contents

ごあいさつ	1	■ 地域社会・経済の活性化に向けた取組み
■ たいこうの経営戦略		事業者の皆さまへ
第11次中期経営計画	2	個人の皆さまへ
■ 2019年度中間決算の概況		■ 持続可能な社会の実現に向けて
預金・貸出金・預り資産	3	地方創生に向けた取組み
損益	4	社会的責任（CSR）の実践
不良債権	5	■ 2019年度中間決算の状況
自己資本比率	5	■ 大光銀行グループ・株主の状況／役員のご案内
有価証券の評価損益	5	■ 株式の状況・ご案内
格付	5	■ 店舗一覧
■ トピックス		
最近のニュース	6	

Profile

本店所在地	新潟県長岡市大手通一丁目5番地6
創立	1942（昭和17）年3月
総資産	1兆5,971億円
預金	1兆3,953億円
貸出金	1兆 517億円
資本金	100億円
従業員数	896人（うち出向者15人）
店舗数	71店舗
	新潟県内62 新潟県外8
	インターネット支店1

（2019年9月30日現在）

- 本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切捨てのうえ表示しております。
- 預金には譲渡性預金を含めております。

第11次中期経営計画 (2018年4月～2021年3月)

- 当行では、2018年4月より3ヶ年の第11次中期経営計画「*Change II* ～もっと、変わる。～」を推進しております。
- 本計画の最重要戦略である「お客さまニーズを起点とした、『お客さま本位』のソリューション営業の実践」により、中小企業や個人のお客さまに親身になって寄り添い、コンサルティング機能をこれまで以上に発揮していくとともに、お客さまや地域に密着した活動に継続して取り組み、地域に役立つ銀行として存在価値を高めてまいります。

第11次中期経営計画
(2018年4月～2021年3月)

Change II ～もっと、変わる。～

目指す姿

経営
ビジョン

事業へのアドバイス・サポートを期待される「目利き力、提案力の高い銀行」へ
家計全般から資産形成の相談まで「地域の頼れる銀行」へ
業務体制、店舗や人員体制を適切に見直し「筋肉質な銀行」へ

計数目標
(最終年度)

当期純利益

(3年間)
20億円以上

中小企業等向け貸出金

8,350億円

自己資本比率

8.5%以上

預り資産残高

1,500億円

基本戦略

基本戦略1

最重要戦略

お客さまニーズを起点とした、
「お客さま本位」のソリューション営業の実践

基本戦略4

市場運用力の強化

基本戦略2

生産性の向上に
向けた
業務改革の促進

基本戦略3

チャレンジ意欲に
あふれる
企業風土の醸成

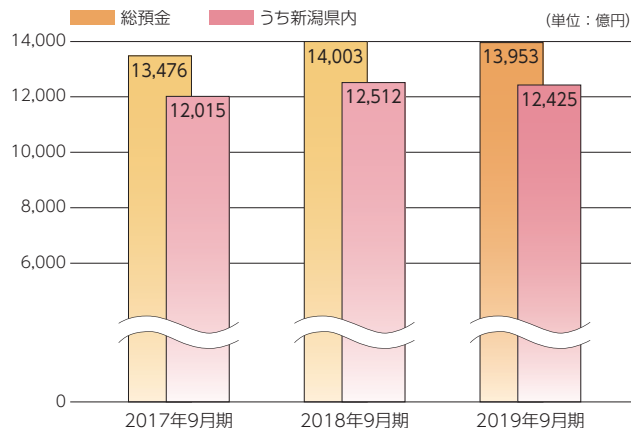
たいこうの 「地域密着宣言」

私たちは、お客さまの身近なアドバイザーとして、

- ・「お客さま目線」で、全力で考えます。
- ・お客さまに新鮮な気付きをお届けします。
- ・お客さまからのご相談に素早くお応えします。
- ・お客さま一人ひとりに、いつも笑顔で心を込めて接します。

預金・貸出金・預り資産

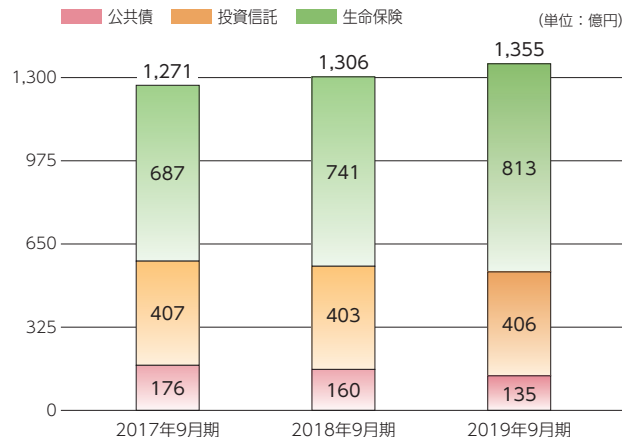
● 預金残高



預金等残高（含む譲渡性預金）は、法人預金は増加したものの、公金預金の減少などにより前年同期比50億円減少の1兆3,953億円となりました。

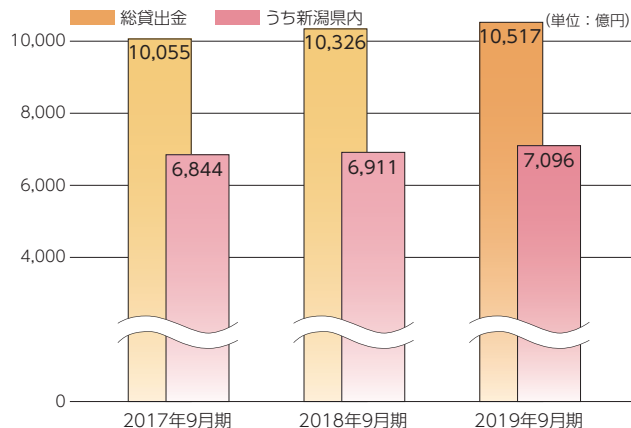
新潟県内預金等残高は1兆2,425億円、県内預金比率89%です。

● 預り資産残高



預り資産残高は、マーケット環境により公共債は減少したものの、生命保険と投資信託が増加したことにより、前年同期比49億円増加の1,355億円となりました。

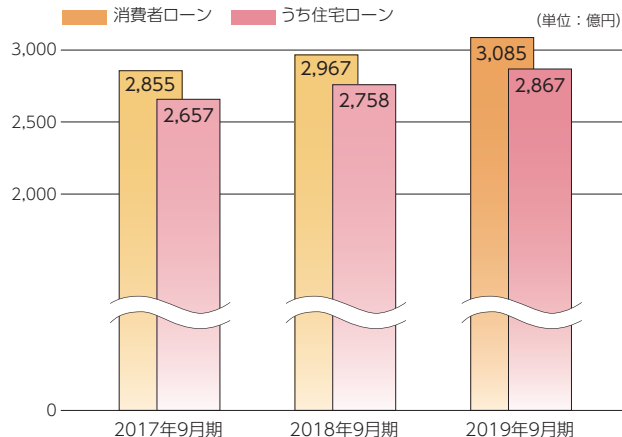
● 貸出金残高



貸出金残高は、住宅ローンを中心に個人向け貸出が増加し、前年同期比191億円増加の1兆517億円となりました。

新潟県内貸出金残高は7,096億円、県内貸出金比率67%です。

● 消費者ローン残高・住宅ローン残高



消費者ローン残高は、住宅ローンを中心に増加し、前年同期比118億円増加の3,085億円となりました。

損益

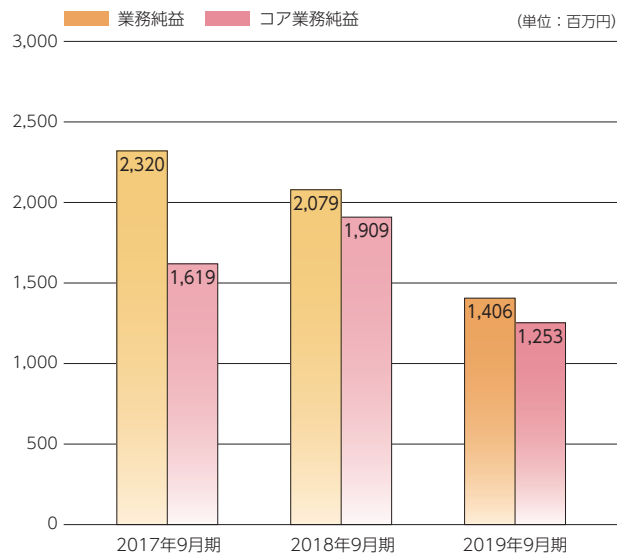
(単位：百万円)

	2019年9月期	2018年9月期	増 減
業務粗利益	7,898	8,461	▲563
(資金利益)	(7,468)	(7,944)	(▲476)
(役務取引等利益)	(253)	(289)	(▲36)
(国債等債券関係損益)	(189)	(170)	(19)
経費	6,454	6,381	73
一般貸倒引当金繰入額	37	—	37
業務純益	1,406	2,079	▲673
(コア業務純益)	(1,253)	(1,909)	(▲656)
不良債権処理額	318	330	▲12
株式等関係損益	451	192	259
経常利益	1,469	1,979	▲510
中間純利益	737	1,238	▲501

$$\text{業務純益} = \text{業務粗利益} - \text{経費} - \text{一般貸倒引当金繰入額}$$

$$\text{コア業務純益} = \text{業務純益} + \text{一般貸倒引当金繰入額} - \text{国債等債券関係損益}$$

● 業務純益・コア業務純益



〈前年同期との比較〉

● コア業務純益

資金利益や役務取引等利益が減少したほか、経費が増加したことなどにより6億56百万円の減益となりました。

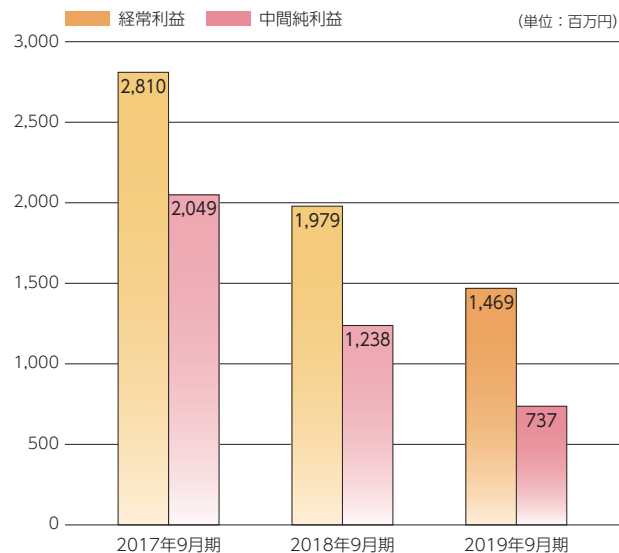
● 経常利益

有価証券関係損益は増加したものの、コア業務純益の減少などにより、5億10百万円の減益となりました。

● 中間純利益

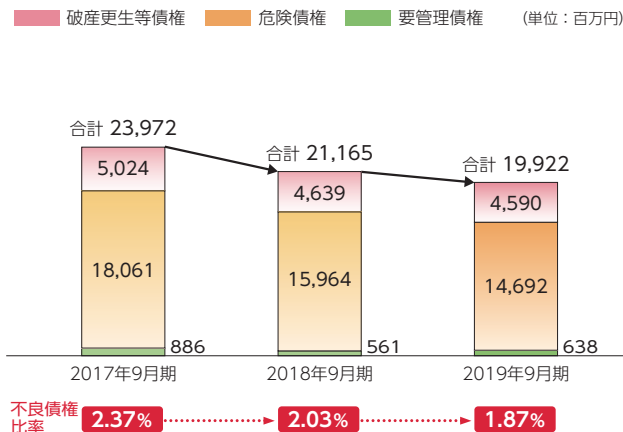
経常利益の減益を受け、5億1百万円の減益となりました。

● 経常利益・中間純利益



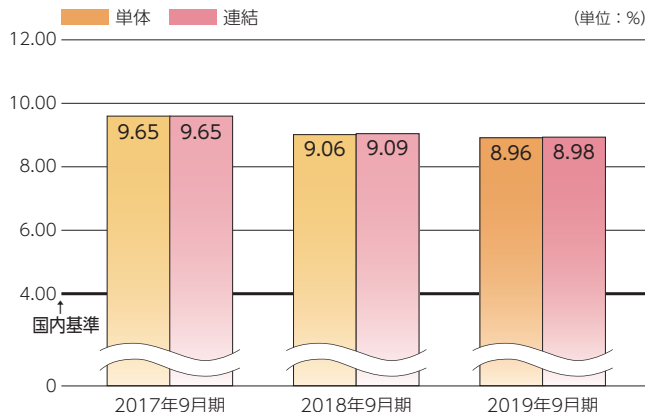
不良債権

- 金融再生法に基づく開示債権額は、前年同期比12億円減少の199億円で、総与信額に占める割合は1.87%となりました。



自己資本比率

- 自己資本比率は、単体が8.96%、連結が8.98%といずれも規制値の4%を大きく上回る水準であり、引き続き高い健全性を維持しております。



有価証券の評価損益

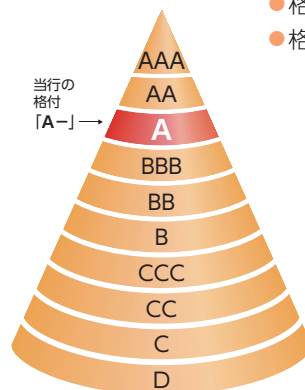
(単位：百万円)

	2019年9月期	2018年9月期	増 減
満期保有目的	▲63	▲32	▲31
その他有価証券	14,471	18,098	▲3,627
株式	4,508	6,255	▲1,747
債券	4,528	3,860	668
その他	5,434	7,981	▲2,547
合計	14,408	18,066	▲3,658

- 有価証券全体の評価損益は144億8百万円となり、前年同期比36億58百万円減少しました。

格付

株式会社日本格付研究所(JCR)より格付を取得しています。



- 格付：「A-」（シングルAマイナス）
- 格付の種類：長期発行体格付

※長期発行体格付とは、債務者（発行体）の債務全体を捉えて、その債務履行能力を評価したものをいいます。

※ AAからBまでの格付記号には同一等級内での相対的位置を示すものとして「+」もしくは「-」の符号による区分があります。

最近のニュース

COFFLADEA（コフレディア）2nd Stage始動

(2019年5月24日)

2019年5月から、女性向け商品・サービス検討プロジェクト「コフレディア 2nd Stage」が始動いたしました。2016年3月に発足した「コフレディア 1st Stage」では、様々な世代や職業で活躍されている女性にも社外メンバーとして加わっていただき、これまで、女子力アップセミナーをはじめとする様々な商品・サービスの取扱いを行ってまいりました。

2nd Stageでは、1st Stageから検討内容を拡充し、社外メンバーが所属される企業にとっても意義のある活動を展開しております。

当行は今後も、「コフレディア」の活動を通じ、「女性に優しい、便利な銀行」としての確固たる地位を築き上げてまいります。



たいこう「SDGs私募債」の取扱い開始

(2019年10月1日)

これまでの寄付型の私募債を新たに「SDGs私募債」として取扱いを開始するとともに、寄付先に教育機関を追加したSDGs私募債「もっと笑顔に」の取扱いを開始しました。たいこう「SDGs私募債」は、企業が私募債を発行された際に、当行がいただく手数料の一部を、当行の営業エリアにある「①市町村、②社会福祉協議会、③教育機関」のうちご指定いただいた先に当行名義による金銭寄付または物品寄贈を行う商品です。

当行は、本商品を通じて、私募債発行企業とともに持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

株式会社東京商工リサーチ

「2019年 企業のメインバンク調査」

取引先企業 増収増益ランキング 全国第1位

(2019年8月6日)

信用調査会社である東京商工リサーチが発表した「2019年企業のメインバンク調査」における取引先企業増収増益ランキングにて、当行が全国第1位という結果に輝きました。この調査は、メインバンク毎に取引先企業の増収増益率を分析したもので、当行をメインバンクとしてお取引いただいているお客さまの37.35%が増収増益という結果になりました。当行はこれからも、『事業性評価』の深化・拡充を通じて金融仲介機能を発揮し、取引先企業の支援に取り組んでまいります。

「大光Visaデビットカード」の取扱い開始

(2019年8月26日)

新潟県内の金融機関としては初めて、Visaブランドのデビットカードである「大光Visaデビットカード」の取扱いを開始しました。

24時間365日、いつでも国内外のVisa加盟店やネットショッピングでご利用いただけます。

普通預金口座から預金残高の範囲内で即時引落としとなるため、使いすぎの心配がないうえ、ATMで現金を引き出す手間や費用を軽減することができます。

また、ご利用額に応じてキャッシュバックされるため、現金を引き出してお買い物なさるよりも断然お得です。新規にご入会後3ヶ月間はご利用額の0.4%を、その後は0.2%をキャッシュバックいたします。

15歳以上の方であればどなたでも発行でき、当行ホームページからもお申込みが可能です。



事業者の皆さまへ

中小事業者の皆さまの事業発展に必要な資金の安定供給に努めるとともに、経営課題の解決に向け迅速・的確にサポートするため、融資商品・サービスの充実に力を入れております。

当行は、業種別では「医療・介護・福祉」、「農業・六次産業化」、「環境・エネルギー」の各分野、ライフステージ別では「創業・第二創業」、「事業承継・M&A」の各分野を戦略的推進分野と位置付け、全店をあげて積極的に取り組んでおります。

● 主な商品・サービス

「医療・介護・福祉」分野

医業を営む事業者さま、介護福祉施設等を営む事業者さまなどを対象とした商品

- ・たいこうクリニックローン
- ・介護・福祉事業者支援ローン
「ワイドサポート」



「農業・六次産業化」分野

農業を営む事業者さまを対象とした商品

- ・たいこう農業振興支援ローン
「豊穰」「豊穰5000」「豊穰α」「豊穰L」



「環境・エネルギー」分野

地球温暖化防止策など環境保護に積極的に取り組む事業者さまを応援する商品

- ・たいこう環境融資「エコライナー」



創業・新事業を目指す方

新たに事業を開始された事業者さまやこれから事業を開始する計画をお持ちの方などを対象とした商品

- ・たいこう創業支援ローン「勇進」
 - ・たいこう創業支援ローン「ドリームエール」
- 地域に潜在するアイデアを実現する取り組み
- ・たいこうビジネスプランコンテスト
 - ・たいこう創業塾



事業承継に課題をお持ちの方

- ・たいこう次世代経営塾
- ・たいこうトップリーダー
スクール
- ・事業承継支援サービス
- ・M&A関連支援サービス
- ・自社株評価サービス



本業の更なる拡大を目指す方

- ・販路拡大等を支援する
「ビジネスマッチング・サービス」
- ・技術や知的財産戦略立案相談を専門機関に紹介する
「技術・知的財産評価支援サービス」
- ・補助金・助成金申請支援
- ・海外進出支援

他にも多数のサービスを取り揃えております。

Taiko Big Advance

- ・お取引先の経営課題をトータルでサポートするWebサービス
- ・400社を超える大手企業やプラットフォーム参加金融機関会員同士のビジネスマッチング、情報提供・福利厚生サービスを通じ、中小企業の様々な経営課題をトータルにサポートすることで、新潟から新たな技術や未来の新事業創出を支援します。



このほかにも、事業者の皆さまに向けた各種商品をご用意しております。くわしくは窓口またはお客さま担当係におたずねください。

個人の皆さまへ

現金感覚で使える便利な「大光Visaデビットカード」のほか、銀行窓口へのご来店が難しいお客さまや窓口でお申込み手続きをする時間がないお客さまにもご利用いただけるよう、パソコンやスマートフォンを活用した各種商品・サービスをはじめ、様々な商品を取り揃えております。

大光Visaデビットカード

国内外のVisa加盟店やネットショッピングで24時間365日、現金感覚で利用できるデビットカードです。デビットカードはクレジットカードとは違い、利用したらすぐに預金口座から引き落とされるので使いすぎの心配はありません。現金の代わりにこのカードを使うことで、ATMで現金を引き出す手間や手数料も節約でき、ご利用額に応じてキャッシュバックもあるお得で便利なカードです。



スマートフォン用ポータルアプリ「大光銀行アプリ」

預金残高や入出金履歴の確認や複数の資産管理もできる多機能アプリです。株式会社マネーフォワードと提携している「デジタル通帳」機能により、いつでもどこでも口座情報を確認できるほか、当行のお取引先の飲食店等の割引・優待サービスを受けることができる割引クーポンも配信される便利でおトクなアプリです。



電子マネーへのチャージ

お客さまの預金口座から「LINE Pay」「PayPay」「楽天Edy」「メルペイ」「J-Coin Pay」の各電子マネーへ即時にチャージ（入金）ができます。電子マネーの利用により、現金を持ち歩く必要がなくなるほか、現金よりもお得な支払いが可能となります。



たいこうリバースモーゲージローン

ご自宅に住み続けながら、自宅の価値を活用してご利用いただけるローン商品です。ご自宅を担保としてお借入いただき、ご契約者さまがお亡くなりになった場合等に、ご自宅の売却やお手元資金等によりご返済いただけます。お客さまのニーズに合わせて、複数の商品ラインアップをご用意しております。

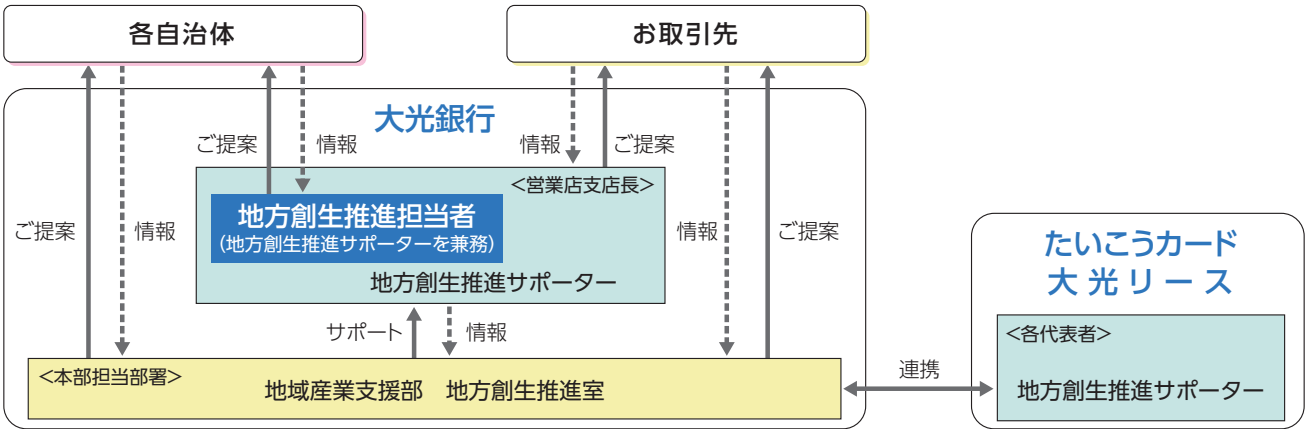


店頭でも、当行で年金をお受け取りいただいている方や投資信託を購入いただいた方、退職金をお受け取りの方に金利を上乗せする定期預金商品のほか、当行のキャラクター「なじらっこ」をデザインに採用したお子さま専用の預金通帳など、お客さまのニーズに合った各種商品をご用意しております。

地方創生に向けた取組み

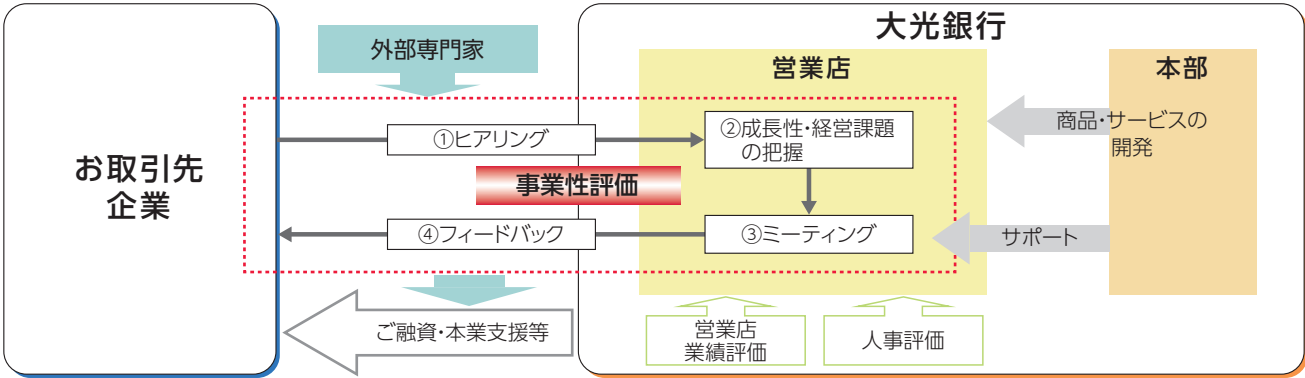
地方創生への積極関与

人口減少に伴う地域社会・経済の縮小が懸念されるなか、地方創生への取組みは地域金融機関に期待される重要な役割と考えております。当行グループが一体となり、各自治体による地方版総合戦略の推進をご支援するとともに、外部機関との連携を通じて地域における金融機能の高度化を図るなど、地方創生に向け今後も積極的に関与してまいります。



事業性評価の取組み

事業性評価とは、お取引先企業の事業の内容や成長可能性を適切に把握したうえで、お取引先企業の企業価値向上のための支援を行うことをいいます。当行は、質の高い対面交渉等により得られた情報を基に的確に事業性評価を行い、お取引先企業の企業価値向上を通じて地域経済・産業の底上げを図ることで、地方創生に貢献してまいります。



■ 社会貢献活動

地域社会の持続的な活性化のため、地域の文化・スポーツの振興や子どもたちの金融知識の向上に積極的に取り組んでおります。

長岡交響楽団の定期演奏会 「大光ツインスマイルコンサート」



地域の音楽文化振興を目的に、長岡交響楽団の定期演奏会を「大光ツインスマイルコンサート」と銘打って応援しております。

新潟県 女子駅伝大会

毎年長岡市で開催される新潟県女子駅伝大会に協賛しております。



金融授業

次世代社会を担う子どもたちの金融知識向上を目的に、新潟県内の中学生・高校生等を対象に金融授業を実施しております。



安全対策

お客さまに安心してご利用いただけるよう、当行では様々な安全対策を講じております。

● 振り込め詐欺の防止に向けた取組み

● ATM画面での注意喚起

ATMで振込をされる場合、本当に必要な振込か、画面に確認メッセージを表示しております。

● 防止マットの設置

当行営業店の全キャッシュコーナーに注意喚起のマットを設置しております。



● 盗難・偽造キャッシュカード犯罪の防止に向けた取組み

● ICキャッシュカードの発行

お客さまのご希望により、不正読み取りや偽造が困難なICチップを搭載したICキャッシュカードを発行しております。



● ATMコーナーの防犯設備

ATMの画面に「覗き見防止フィルター（遮光フィルター）」を装着しているほか、後方確認のための「広視野角ミラー」と防犯カメラを設置しております。

● ATMでの暗証番号変更

ATMの操作で暗証番号をいつでも変更できます。なお、「生年月日」「電話番号」など他人に類推されやすい番号はご使用いただけません。

● 払戻限度額の変更

口座毎にATMでの1日あたりの現金払戻限度額を一定の範囲内で設定できます。また、1日あたりの現金払戻限度額と1日あたりの振込・振替金額を含めた総払戻限度額も一定の範囲内で設定できます。

● インターネット・バンキングでの不正送金防止に向けた取組み

お客さまのパソコンをウィルス感染等から防止する「サート・ネチズン」、スマートフォンからのインターネット・バンキングをより安全にご利用いただける「セキュアスター」を導入しております。

当行のインターネット・バンキングでは、過去に犯罪に使用されたIPアドレスからのアクセスを遮断し、不正アクセスを防止しております。また、個人向けインターネット・バンキングでは、普段と異なる環境からアクセスした場合、および不正送金と疑われる振込があった場合、「合言葉認証」を行います。

※「サート・ネチズン」「セキュアスター」は無料でご利用いただけます。くわしくは当行のホームページ <https://www.taikobank.jp/> をご参照ください。

キャッシュカード、通帳、証書、届出印の紛失・盗難等の場合は直ちにご連絡ください。

● 平日8:50～17:10 各お取引店

（ご連絡先は15ページの「店舗一覧」をご参照ください。）

● 休日および平日の上記時間外 TEL0258-36-4100 ATMサービスセンター

盗難通帳およびインターネット・バンキングによる預金等の不正払戻しにより個人のお客さまが被害に遭われた場合、また、インターネット・バンキングの不正利用により法人のお客さまが被害に遭われた場合の補償を行っております。なお、お客さまに過失があった場合や、その他の事由により補償の対象とならない場合がございます。（盗難通帳、インターネット・バンキングによる預金等の不正払戻し被害への対応の詳細につきましては、当行のホームページ <https://www.taikobank.jp/> をご参照ください。）

● 中間貸借対照表

(2019年9月30日現在)

科目	金額
資産の部	
現金預け金	145,315
商品有価証券	0
金銭の信託	7,850
有価証券	365,494
貸出金	1,051,757
外国為替	2,420
その他資産	7,728
その他の資産	7,728
有形固定資産	16,220
無形固定資産	661
前払年金費用	1,400
支払承認見返	2,652
貸倒引当金	△4,303
資産の部合計	1,597,199

(単位：百万円)

科目	金額
負債の部	
預金	1,346,897
譲渡性預金	48,418
コールマネー	723
債券貸借取引受入担保金	46,321
借入金	50,200
外国為替	0
その他負債	14,132
未払法人税等	193
リース債務	370
資産除去債務	114
その他の負債	13,453
賞与引当金	642
役員賞与引当金	14
退職給付引当金	92
睡眠預金払戻損失引当金	476
偶発損失引当金	86
繰延税金負債	2,261
再評価に係る繰延税金負債	1,665
支払承認	2,652
負債の部合計	1,514,586
純資産の部	
資本金	10,000
資本剰余金	8,208
資本準備金	8,208
利益剰余金	52,078
利益準備金	1,791
その他利益剰余金	50,287
固定資産圧縮積立金	5
別途積立金	21,000
繰越利益剰余金	29,282
自己株式	△418
株主資本合計	69,869
その他有価証券評価差額金	10,170
土地再評価差額金	2,413
評価・換算差額等合計	12,584
新株予約権	159
純資産の部合計	82,613
負債及び純資産の部合計	1,597,199

● 中間損益計算書

(2019年4月1日から2019年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
経常収益	
資金運用収益	7,727
(うち貸出金利息)	5,613
(うち有価証券利息配当金)	2,064
役務取引等収益	1,104
その他業務収益	835
その他経常収益	719
経常費用	8,918
資金調達費用	260
(うち預金利息)	244
役務取引等費用	851
その他業務費用	659
営業経費	6,459
その他経常費用	686
経常利益	1,469
特別利益	9
特別損失	241
税引前中間純利益	1,237
法人税、住民税及び事業税	326
法人税等調整額	174
法人税等合計	500
中間純利益	737

● 中間連結貸借対照表

(2019年9月30日現在)

科目	金額
資産の部	
現金預け金	145,315
商品有価証券	0
金銭の信託	7,850
有価証券	365,766
貸出金	1,051,414
外国為替	2,420
その他資産	9,360
有形固定資産	16,223
無形固定資産	665
退職給付に係る資産	1,215
繰延税金資産	68
支払承諾見返	2,652
貸倒引当金	△4,455
資産の部合計	
	1,598,499

(単位：百万円)

科目	金額
負債の部	
預金	1,346,895
譲渡性預金	48,418
コールマネー及び売渡手形	723
債券貸借取引受入担保金	46,321
借入金	50,200
外国為替	0
その他負債	14,763
賞与引当金	647
役員賞与引当金	14
退職給付に係る負債	234
睡眠預金払戻損失引当金	476
偶発損失引当金	86
利息返還損失引当金	8
繰延税金負債	2,183
再評価に係る繰延税金負債	1,665
支払承諾	2,652
負債の部合計	
	1,515,291
純資産の部	
資本金	10,000
資本剰余金	8,208
利益剰余金	52,470
自己株式	△418
株主資本合計	70,261
その他有価証券評価差額金	10,170
土地再評価差額金	2,413
退職給付に係る調整累計額	△208
その他の包括利益累計額合計	12,375
新株予約権	159
非支配株主持分	410
純資産の部合計	83,207
負債及び純資産の部合計	
	1,598,499

● 中間連結損益計算書

(2019年4月1日から2019年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
経常収益	
資金運用収益	7,739
（うち貸出金利息）	5,625
（うち有価証券利息配当金）	2,064
役務取引等収益	1,219
その他業務収益	886
その他経常収益	724
経常費用	
資金調達費用	260
（うち預金利息）	244
役務取引等費用	922
その他業務費用	659
営業経費	6,520
その他経常費用	721
経常利益	
	1,484
特別利益	
固定資産処分益	9
特別損失	
固定資産処分損	20
減損損失	221
税金等調整前中間純利益	
	1,253
法人税、住民税及び事業税	338
法人税等調整額	165
法人税等合計	
	504
中間純利益	
	748
非支配株主に帰属する中間純利益	
	6
親会社株主に帰属する中間純利益	
	742

大光銀行グループの状況

(2019年9月30日現在)

● 連結子会社

会社名	事業の内容	設立年月日	資本金 (百万円)	当行の 議決権比率 (%)	グループ会社の 議決権比率 (%)
たいこうカード 株式会社 長岡市城内町二丁目2-4	クレジット カード業務 信用保証業務	1990年 6月29日	35	45.1	0.0

● 持分法適用関連会社

会社名	事業の内容	設立年月日	資本金 (百万円)	当行の 議決権比率 (%)	グループ会社の 議決権比率 (%)
大光リース株式会社 長岡市城内町二丁目2-4	総合リース 業務	1974年 10月21日	270	5.0	34.5

株主の状況 (上位10先)

(2019年9月30日現在)

株主名	住所	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社 (信託口4)	東京都中央区 晴海一丁目8番11号	563	5.92
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社 (信託口)	東京都港区 浜松町二丁目11番3号	308	3.24
大光従業員持株会	新潟県長岡市 大手通一丁目5番地6	276	2.90
株式会社みずほ銀行	東京都千代田区 大手町一丁目5番5号	239	2.51
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社 (信託口)	東京都中央区 晴海一丁目8番11号	204	2.15
日新火災海上保険株式会社	東京都千代田区 神田駿河台二丁目3番地	182	1.91
株式会社東和銀行	群馬県前橋市 本町二丁目12番6号	148	1.55
第一生命保険株式会社	東京都千代田区 有楽町一丁目13番1号	142	1.50
株式会社大東銀行	福島県郡山市 中町19番1号	142	1.49
明治安田生命保険相互会社	東京都千代田区 丸の内二丁目1番1号	139	1.46
上位10先合計		2,346	24.68

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は自己名義株式を除き、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。
3. 当行は、自己名義株式を164千株保有しておりますが、上記株主の状況からは除外しております。

役員のご案内

(2019年9月30日現在)

● 取締役

取締役会長 (代表取締役)	古 出 哲 彦
取締役頭取 (代表取締役)	石 田 幸 雄
専務取締役	亀 貝 信 一
常務取締役	近 藤 喜栄知
常務取締役	俵 木 稔
取 締 役	川 合 昌 一
取 締 役 (監査等委員)	藤 沢 稔
取 締 役 (監査等委員)	細 貝 巖
取 締 役 (監査等委員)	鈴 木 裕 子
取 締 役 (監査等委員)	渡 辺 隆
取 締 役 (監査等委員)	坂 井 啓 二

● 執行役員

執行役員	山 口 知 康
執行役員	鈴 木 裕 之
執行役員	相 場 実
執行役員	西 山 克 義

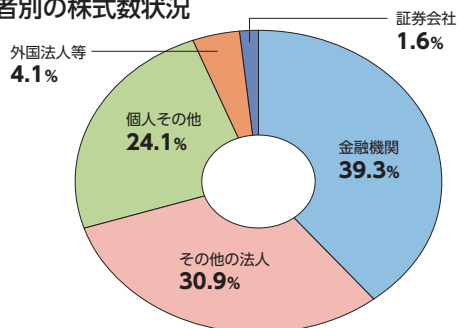
(注) 取締役の細貝巖、鈴木裕子、渡辺隆および坂井啓二は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
社外取締役4名につきましては、東京証券取引所に対し独立役員として届け出ております。

株式の状況

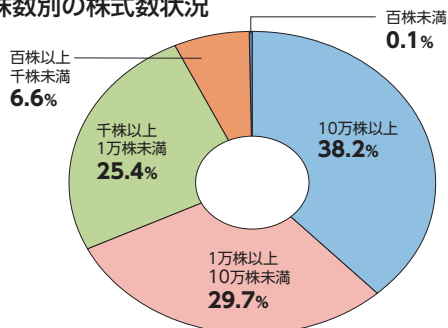
(2019年9月30日現在)

● 発行する株式の総数	20,000 千株
● 発行済株式の総数	9,671 千株
● 株主数	3,781 名

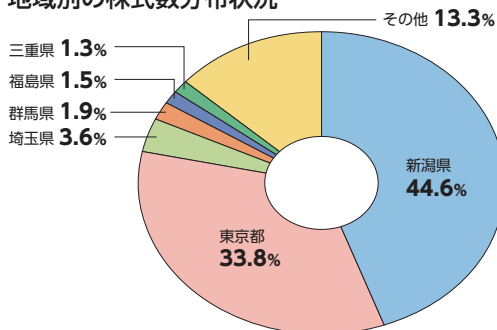
● 所有者別の株式数状況



● 所有株数別の株式数状況



● 地域別の株式数分布状況



株式のご案内

- **事業年度**
毎年4月1日から翌年3月31日までの1年といたします。
- **配当金**
期末配当は3月31日を基準日として、定時株主総会終了後にお支払いいたします。
取締役会の決議により中間配当を行う場合は、9月30日を基準日としてお支払いいたします。
- **定時株主総会**
毎年6月に開催いたします。
- **公告方法**
電子公告により行います。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
当行ホームページアドレス <https://www.taikobank.jp/>

● 株主名簿管理人〈事務取扱場所〉

東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

● 事務連絡先

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324(フリーダイヤル)

《各種手続のお申し出先》

- 未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。
- 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等
証券会社をご利用の株主さまは、お取引の証券会社へお申出ください。
証券会社をご利用でない株主さまは、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申出ください。

日本証券代行株式会社 代理人部

〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話 0120-707-843 (フリーダイヤル)

特別口座でのお手続用紙のご請求はインターネットでもお受けいたしております。

ホームページアドレス

<https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

新潟県

長岡地区

電話

本店営業部	長岡市大手通一丁目5番地6	0258-36-4000
◆神田支店	長岡市神田町二丁目2番地17	0258-35-1414
◆千手支店	長岡市表町一丁目4番地11	0258-33-4440
長岡東支店	長岡市四郎丸三丁目5番6号	0258-34-2330
◆関原支店	長岡市上除町西二丁目35番地	0258-46-3171
希望が丘支店	長岡市大山二丁目6番地6	0258-27-4721
長岡西支店	長岡市下柳三丁目1番21号	0258-28-0231
◆中沢支店	長岡市中沢三丁目60番2	0258-36-7411
◆新保支店	長岡市新保一丁目9番6号	0258-24-1919
宮内支店	長岡市宮内三丁目11番6号	0258-28-0231
与板支店	長岡市与板町与板223番地1	0258-72-3155
◆越後川口支店	長岡市東川口1979番地282	0258-89-4151

新潟地区

新潟支店	新潟市中央区西堀前通七番町919番地	025-223-4121
◆沼垂支店	新潟市中央区沼垂東四丁目8番35号	025-245-2271
新潟駅前支店	新潟市中央区東大通一丁目7番15号	025-245-1301
学校町支店	新潟市中央区学校町通二番町568番地20	025-265-3111
近江支店	新潟市中央区上近江四丁目2番16号	025-284-6171
◆小針支店	新潟市西区小針上山10番22号	025-231-2281
小針南支店	新潟市西区小針七丁目17番25号	025-230-5511
◆寺尾支店	新潟市西区寺尾西三丁目26番1号	025-268-4111
◆平和台支店	新潟市西区五十嵐中島五丁目2番27号	025-262-2261
内野支店	新潟市西区内野町1007番地2	025-262-5151
大形支店	新潟市東区寺山三丁目1番8号	025-271-6621
◆山ノ下支店	新潟市東区北葉町1番7号	025-273-5411
河渡支店	新潟市東区太平四丁目1番6	025-273-6121
新潟駅南支店	新潟市中央区米山三丁目14番38号	025-245-5171
石山支店	新潟市東区栗山一丁目19番19号	025-277-5511
大野支店	新潟市西区大野町3256番地	025-377-2701

東京支店・横浜支店・えちご大花火支店を除く全店にキャッシュサービスコーナーを設置しております。

窓口営業時間は、平日9:00～15:00となっております。◆(印のある店舗は平日11:30～12:30は休業とさせていただきます。)

※1 店舗新築工事に伴い、新発田支店は2019年11月18日より仮店舗（新発田市東新町四丁目5番5号）にて営業しております。

※2 新発田西支店は2018年12月より1時間の昼休業を導入しておりますが、新発田支店が仮店舗にて営業を行っている間、昼休業を一時取り止めとさせていただきます。

亀田支店

新潟市江南区亀田本町二丁目1番34号	025-381-1122
新潟市南区白根字十人割2295番地	025-372-2171
新潟市秋葉区新津本町二丁目4番5号	0250-22-4121
新潟市秋葉区新津4443番地4	0250-24-8181
新潟市秋葉区小須戸字町浦3385番地1	0250-38-3211
新潟市西蒲区巻甲2204番地1	0256-72-3266
新潟市北区石動一丁目17番地13	025-387-1400

下越地区

◆五泉支店	五泉市駅前一丁目10番13号	0250-43-3944
◆村松支店	五泉市村松甲1754番地	0250-58-6154
水原支店	阿賀野市中央町二丁目6番22号	0250-62-2830
安田支店	阿賀野市保田1821番地7	0250-68-4233
津川支店	東蒲原郡阿賀町津川3472番地1	0254-92-2460
※1 新発田支店	新発田市調訪町二丁目4番22号	0254-22-3741
※2 新発田西支店	新発田市西園町一丁目3番4号	0254-26-1241
中条支店	胎内市東本町24番22号	0254-43-5337
村上支店	村上市大町1番12号	0254-53-3161

中越地区

◆三条支店	三条市本町三丁目6番25号	0256-32-1111
◆東三条支店	三条市ノ門二丁目1番22号	0256-32-3211
吉田支店	燕市吉田日之出町3番18号	0256-93-3121
燕支店	燕市宮町2番23号	0256-63-3195
見附支店	見附市本町一丁目1番33号	0258-62-1660
加茂支店	加茂市穀町8番38号	0256-52-1212
柏崎支店	柏崎市西本町一丁目3番15号	0257-22-5256
◆柏崎南支店	柏崎市日吉町3番17号	0257-24-8181
十日町支店	十日町市高田町一丁目239番1	025-752-3591
中里支店	十日町市上山己3083番地3	025-763-3431
六日町支店	南魚沼市六日町2102番地1	025-772-2570

小出支店	魚沼市小出島484番地	025-792-1144
小千谷支店	小千谷市本町二丁目2番25号	0258-83-3551

上越地区

高田支店	上越市本町五丁目3番1号	025-523-6151
直江津支店	上越市五智一丁目3番27号	025-544-1022
糸魚川支店	糸魚川市大町二丁目5番10号	025-552-0720

佐渡地区

両津支店	佐渡市両津夷30番地	0259-27-3161
佐和田支店	佐渡市河原田本町209番地	0259-57-2188

群馬県

前橋支店	前橋市石倉町二丁目5番地3	027-251-6611
------	---------------	--------------

埼玉県

川口支店	川口市本町三丁目6番22号	048-224-2111
大宮支店	さいたま市大宮区土手町三丁目13番地	048-644-2111
上尾支店	上尾市柏座二丁目8番6号	048-776-2771
桶川支店	桶川市泉一丁目8番15号	048-787-4511
鴻巣支店	鴻巣市雷電一丁目3番38号	048-541-7111

東京都

東京支店	豊島区西池袋三丁目28番13号	03-3988-1221
------	-----------------	--------------

神奈川県

横浜支店	横浜市中区本町四丁目43番地	045-662-8621
------	----------------	--------------

インターネット支店

えちご大花火支店	0120-977-487
----------	--------------

ローンスクエアのご案内

住宅ローンなどのご相談に専門スタッフが応えいたします。(営業時間)●土曜日、日曜日/10:00～17:00●水曜日を除く平日/10:00～18:00

長岡地区

ローンスクエア長岡 (神田支店内)
〒940-0052
長岡市神田町二丁目2番地17
TEL 0120-937-411
(通話料無料)



新潟中央地区

ローンスクエア新潟 (新潟駅南支店隣)
〒950-0916
新潟市中央区米山三丁目14番38号
TEL 0120-974-585
(通話料無料)



新潟西地区

ローンスクエア西新潟 (小針支店内)
〒950-2011
新潟市西区小針上山10番22号
TEL 0120-995-250
(通話料無料)



上越地区

ローンスクエア上越 (高田支店内)
〒943-0832
上越市本町五丁目3番1号
TEL 0120-993-498
(通話料無料)



県央地区

ローンスクエア県央 (東三条支店内)
〒955-0045
三条市ノ門二丁目1番22号
TEL 0120-557-500
(通話料無料)



下越地区

ローンスクエア新発田 (新発田西支店内)
〒957-0058
新発田市西園町一丁目3番4号
TEL 0120-988-806
(通話料無料)



株式会社 大光銀行 総合企画部
〒940-8651
新潟県長岡市大手通一丁目5番地6

ホームページアドレス <https://www.taikobank.jp/>
E-mail: sogokikaku@taikobank.jp
発行/2019年12月

(当行が契約している指定紛争解決機関)
一般社団法人 全国銀行協会

連絡先: 全国銀行協会相談室
電話番号: 0570-017109 または 03-5523-3772

お客さま相談室フリーコール
0120-36-4440 (通話料無料)

受付時間: 銀行営業日の9:00～17:00

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。